



第十七回「千葉市障害者福祉大会」
(ハーモニープラザにて)

第247号



千葉市身障者福祉会
発行 広報委員会
責任者 飛嶋 信行

～新入会員のお知らせ～

☆皆様仲良くしてね☆

氏名	住 所	電話番号
日暮 明	千葉市中央区仁戸名町519-38	043-266-1722

～賛助会員のお知らせ～

氏名	住 所	電話番号
田川 誠	千葉市中央区中央3-4-8	090-1602-5264
田川 宏子		
背黒カツ子	千葉市稲毛区宮野木町1250	043-251-0352
木下 富代	千葉市花見川区検見川町5-1654-2	043-276-9620

福祉会は発足67周年を迎えました。更に発展するように、会員募集中です。知り合いの方や、お近くで身体障害者手帳をお持ちの方を地区役員に紹介ください。(組織委員会)

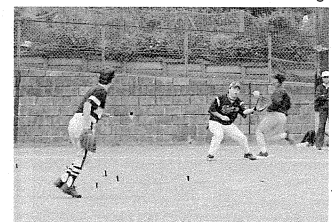
見直そう自転車運転



二〇一五年六月一日より道路交通法の改正がなされ、これまで取締りにくかった自転車のルール違反が明確化されました。具体的違反行為は、本記事の後ろのパンフレットに十四項目記載されています。これらの違反行為を三年間の内に二回以上摘発されると、「自転車運転者講習」を受けるよう義務づけられています。この講習への参加を無視し続けると五万円以下の罰金が科せられます。さらには知っていると知らぬ違いとして、①傘をさしての自転車運転②携帯電話を使用しながらの運転(チャットと見るのもNG)③イヤホンやヘッドフォンを使用しながらの運転④二台以上の並走走行 これらは全転て道交法違反となります。これらは全転て、そもそも道交法が改正された理由として、自転車での事故が増加している。また事故による損害賠償金が数千円にもなったりケースも発生している。もう背景があるようです。まだメジャーにはなっていないようですが、自転車保険というものもあるようです。年間数千円の保険もあるようです。自転車を利用される方、一度振り返って見直してみよう。自転車利用される方、一度振り返って見直してみよう。



ふれあいソフトボール チーム参加者募集



ふれあいソフトボールチームは、ふれあいソフトボールチームを募集しています。毎週日曜午前4月10日頃迄、毎週日曜午前中に千城小学校グラウンドにて活動しています。初心者の方も大歓迎です。皆さまと一緒に楽しくプレイしていただけるように、詳しくはお問い合わせ下さい。お問い合わせ先は広報委員会へお問合せ下さい。

あなたの記事も掲載しませんか？

広報委員会では、会員皆様から掲載記事を募集します。「ぜひ千葉身障に掲載したい!」「こんな活動したい!」「みんなに知って貰いたい!」「活動メニュー募集します!」等、広い範囲で募集します。又、活動以外でも個人的な作品、例えば手工芸、習字、写真等々、自分の成果をみんなに知ってもらいたい方など、ほぼジャンルは問いませんが、是非掲載してほしい方がいらっしゃったら連絡下さい。紙面の都合上、必ず掲載出来るか分かりませんが、「やってみたい!」「という方は広報委員会までお問い合わせ下さい。」

第十八回 「千葉市障害者福祉大会」

毎年開催の「千葉市障害者福祉大会」は十二月三日(土)九時二十分から千葉市ハーモニープラザ三階 イベントホールにて開催されます。例年とは異なり、今回は多目的ホールが天井改修工事で使用出来ず、参加可能者が例年より減少し、二八〇名から約一八〇名となる予定です。今回の開催予定内容は、市政功労賞者及び地域社会貢献受賞者紹介、心の輪を広げる体験作文・障害者週間のポスター受賞者表彰、「第十六回全国障害者スポーツ大会」希望の郷いって大会「千葉市代表選手」の紹介を初めとして、障害者の体験・実践活動発表、演奏・演技発表を計画しています。また今回の講演はフオークシンガー、絵本作家として活躍されている

第二十二回 千葉市「障害者作品展」

障害をもつ人達が精魂 籠めた作品を発表する

一・五日五豪金

- 鳥井 章様(花見川区)
- 坂尾 幸子様(稲毛区)
- 醍醐 正子様(美浜区)
- 鎌本 アキ様(若葉区)
- 林 四郎様(緑区)

毎回の協力に感謝しお礼を申し上げます。有難うございました。(財務委員会)小倉



お詫びと訂正

千葉身障第二四六号 四面にて以下の誤りがございました。四段目十七行目 森田 栄人 ↓ 森田 栄八 お詫びして訂正させていただきます。申し訳ありませんでした。

「作品展」は十月五日から七日まで、千葉市文化センター五階 市民サロンで展示されます。(十時〜十七時・最終日は正午まで) 展示作品は書道、絵画、写真、彫刻、和裁、洋裁、編物、刺繍、陶芸、手工芸等です。素晴らしい作品を多くの方に会場で見たいと思います。出品ご希望の方は連合会にお申込下さい。

申込締切：九月一日
TEL：〇四三-二〇九-三二八二
FAX：〇四三-二〇九-三二八二
〇四三-二〇九-三二八二

作品展の目的

「障害者が自らの障害を乗り越え、完成した作品を公開展示することにより、広く社会に日々の精進を理解していただき、障害者には自己表現の場をとおして、自身と希望を与え、自立と社会参加の促進に資すること」